



CONTENTS [目次]

02 | 特集 第45回川崎大師薪能

インタビュー：観世清和さん(二十六世観世宗家)

観世三郎太さん(シテ方観世流能楽師)

04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール

07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館

川崎浮世絵ギャラリー

08 | イベントレビュー

10 | 美術 市内ギャラリー情報

13 | 演劇 アルテリオ小劇場

14 | 映画 アルテリオ映像館

THE KAWASAKI FOUNDATION

第45回 川崎大師 薪能

インタビュー／観世清和さん(二十六世観世宗家)、観世三郎太さん(シテ方観世流能楽師)

薪能は、かがり火を焚いた幻想的な雰囲気の中で、能・狂言を鑑賞することができます。

川崎大師平間寺の境内に設置された屋外特設舞台で、気軽に伝統芸能を楽しむことができ、初心者の方にもおすすめです。

今回は、観阿弥・世阿弥からおおよそ700年の伝統を受け継ぐ、二十六世観世宗家 観世清和さんとご子息の三郎太さんにお話を伺いました。

川崎の初夏の風物詩

——川崎大師薪能では初の親子共演だそうですね。川崎大師薪能への想いをお聞かせください。

ご宗家 私は初回からずっと出演させていただいておりますが、息子は初出演です。お大師様で行われる歴史ある演能ということで、皆さんが思っている以上に全国各地からお客様がお見えになられていらっしゃいます。よく地方へ伺った際に「川崎大師の薪能を拝見しました」とお声がけいただき、非常に嬉しいです。私どもにとって一番大事なことは、一人でも多くの皆様に能を含め日本の古典文化に触れていただくことです。

川崎は東京に近いのでなんとなく一つに括られがちですが、私たちの生きている世界は、地方の風土の良さが中央といいかたちで交わって創出してゆくことが大切だと思います。ですから私は、先代家元以来、川崎大師様の薪能を非常に大事にさせていただいております。お大師様の眼前では、宗教の垣根を超えてご感光に守られ、お客様も演じる側も一体になるような感じがいたします。この場所で演じるということが大変意義のあることだと思います。



プロフィール

観世 清和
(かんぜ きよかず)

二十六世観世宗家。昭和34年東京生まれ。父は二十五世宗家 観世左近元正。平成2年 家元継承。室町時代の観阿弥、世阿弥の子孫であり観世流の二十六世宗家として、現代の能楽界を牽引する。芸術選奨文部大臣新人賞受賞／フランス文化芸術勲章シュバリエ受章／平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞受賞／平成25年「第33回伝統文化ポーラ賞」大賞受賞／平成27年「紫綬褒章」受章／令和元年 JXTG音楽賞受賞／重要無形文化財「能楽」(総合認定)保持者／(一財)観世文庫 理事長／(一社)観世会 理事長／(一社)日本能楽会 常務理事

観世 三郎太
(かんぜ さぶろうた)

二十六世観世宗家観世清和の嫡男。観世流シテ方能楽師。1999年生まれ。父・二十六世宗家観世清和に師事。5歳のとき能「鞍馬天狗」にて初舞台。2009年「合浦」にて初シテ後、「鷲」のシテを勤め、2015年「経正」にて初面。2016年7月ニューヨーク・リンカーンセンターにおける招聘公演へ父と共に出演し批評家から極めて高い評価を得るなど大成功を収めた。令和元年10月には天皇陛下御即位に伴う「即位礼正殿の儀 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会」にて祝言曲「石橋」を披露した。現在、大学生として学業と舞台に励み、海外公演にも積極的に取り組んでいる。

なぜ能を舞うのか

ご宗家 いま、日に日に感染症の被害が広がっています。(※インタビューは2月時点)私どもはただ切符を売って能をご披露するだけではございません。「なぜ能を舞うのか」と言うと、私の先祖・世阿弥元清から能の歴史700年間を通して常に根底にあるのは「勧進」、それから「寿福増長」という言葉です。勧進とは、例えば戦乱や自然災害によって罪のない方々の命が失われていた時代、倒壊した寺院仏閣を再興するため、能楽師は能を舞うことで浄財集め、いわゆる寄付を募っていました。能楽師の務めとして、素朴ですが常に社会貢献をしなければならない。それが能の世界の原点です。さらに、勧進には「亡者供養」、亡くなられた方々へのお供養、そして「未来への創造」、世の中はこういうふうにあってほしいというような祈りの心の意味合いもございます。

また、寿福増長は、寿命を延ばしていただく素となるような喜びや悲しみといったものをお客様に感じてもらうことです。こうした使命を持つ点が一般の商業演劇とは全く違う点です。感染症もどうなっていくかわかりませんが、勧進や良き未来への創造となればそれこそ私どもの出番だと思っています。

親子共演に込められた想い

——「土蜘蛛」は特に人気のある演目です。どうして選ばれたのですか？

ご宗家 土蜘蛛の巢を実際に撒く非常にスペクタクルな演目ですので、初めて能をご覧になれる方にも大変見応えがございます。私は土蜘蛛の精、息子は敵対する源頼光の役を勤めさせていただきます。亡くなった先代の家元と私とは残念ながらこの演目を共演しておりませんでした。ですから、元気うちに息子とまたこの演目を共演したいという想いもございます。いつか息子にも後継者たる子どもが育ったとき、「昔おじいさんと川崎



大師様で土蜘蛛を共演したのだよ」と必ず言うと思うのです。これが伝統文化の“つないでゆく”ということだろうと思います。

「土蜘蛛」の見どころ

——土蜘蛛が糸を投げる場面は、どんなふうになるのかとても楽しみです。

三郎太さん プレッシャーですね(笑)。

ご宗家 様式的な所作の中で投げるのはなかなか難しいのです。他の演目にはありませんから。

三郎太さん 普段の能では小道具をあまり本物と同じようには見立てませんが、「土蜘蛛」では土蜘蛛の巢という本物により近づけたものを使います。先生(父・ご宗家)は投げるのが得意でいらっしゃるので、百発百中で綺麗です。土蜘蛛が巢を投げて僕が演じる頼光が刀で対抗する「切り組み」や、土蜘蛛が一度逃げた後に頼光が一人で謡う場面も大きな見どころです。

お稽古の世界とは

——三郎太さんは毎日お稽古をされているのですか？どんな様子ですか？

三郎太さん ほほ毎日ですね。稽古場に入ったら、もう親子ではなくなる。師匠と弟

能「土蜘蛛 黒頭」あらすじ

病床に伏している源頼光のもとへ、侍女の胡蝶が薬を持って見舞いに来ます。胡蝶は頼光と面会し、気弱になっている頼光を励まして帰ります。その夜、頼光がひとり休んでいると、怪しげな僧が現れ蜘蛛の化け物となって頼光に糸を吐きかけますが、そばにあった刀で斬りつけられ、退散してゆきます。騒ぎを聞きつけた頼光の家臣・独武者は血の跡を見つけてたどってゆくと、葛城山の古塚に行き着きます。独武者一行が塚を崩すと、蜘蛛の精が正体を現し、蜘蛛の糸を投げかけて一行を散々に苦しめますが、独武者たちはついに土蜘蛛を斬り伏せて帰って行くのでした。

土蜘蛛の精について

- 土蜘蛛の精は実は人間で、中央政権に対してまつろわぬ民(「土蜘蛛」の場合は大和朝廷に従わなかった葛城族)を表現しています。
- 通常の演出では妖的な世界を創出するために発色のよい赤頭をつけますが、今回の演出では強く陰的なエネルギーを表現するために黒頭をつけます。
- 糸は和紙で作られており、遠くまで飛ぶように細かく切った鉛の芯が包んであります。

能「土蜘蛛 黒頭」
提供:観世宗家



子の関係で、いわゆる私情を挟まずにお稽古をさせていただいています。特に「土蜘蛛」では役的にも敵対関係なので、気持ちを入れるためにも、親と思わず敵だと思って演じたいです。

ご宗家 教える方は魂を削って教え、教わる方も命がけで吸収しようとする。これは「お稽古って大変でしょう」と一言で言われて説明できるような世界ではございません。人に言えないほどの努力と、何人にも踏み入ることのできない厳しさ。世阿弥が「人生には終焉があるが、能楽修行人生には果てがない」という言葉を残しているように、一生勉強です。

能楽以外の刺激を大切に

——三郎太さんは大学生でいらっしゃるんです。能楽と学業の両立となると、普通の学生とは全く違う生活でしょうね。

三郎太さん もちろん能楽が一番ですけど、大学に行っているときに唯一友達といわれる時間なので、昼飯を一緒に食べるとか、なるべく一緒に過ごすようにしています。大学には例えば起業している人など、いろんなことをやっている人がいます。そうした人たちとつながりを持たなかったら、能楽だけの世界でしか生きられなくなってしまうと思うので、外からのインスピレーションをもらったり、若い人たちの生の声を聞いたりするようにしています。

ご宗家 大学卒業後、周りは能楽師ばかりですから。息子には「能楽師以外の友達を大切にしろ」とよく言っているんです。

——先日ご宗家がラジオにご出演された際、「We Will Rock You」を選曲されていて驚きました。

ご宗家 家内と子どもたちの影響ですね。

三郎太さん いいラジオでした。



ご宗家 聴いてたの(笑)?クイーンは私が中学生のときからですから、もうロックというより古典的な世界に入っていますよ。あの時代のハードロックのグループはよく勉強していて音楽的にも非常に細かい。

三郎太さん グラミー賞を取ったビリー・アイリッシュという人もすごいですよ。僕の2歳下の女の子なんですけど、小さい頃からYouTubeに動画を投稿していて。歌詞が衝撃的です。18歳が作る歌詞とは思えません。

ご宗家 息子は能楽以外のジャンルも非常に好きなんです。いい意味でいろいろな刺激を受けることを大切にしてほしいと思います。

現代人としての息吹を感じて演じる

——身近なお話まで伺うことができて意外でした!能楽以外への興味も芸につながるのですね。

ご宗家 芸道を追求する者にはカタルシス、つまり内的なエネルギーも必要です。人間は抑え込まれれば抑え込まれるほど爆発する、日本の古典文化はそのズレを楽しむわけです。役者も現代人としての息吹を感じて生きているわけですから、ただ言われた通りではなく、世の中の機微に応じて演じる。役者にはそうした意識の持ち方が必要でしょう。

全てを面白いと思わなくていい

——最後にお客様へメッセージをお願いします。

ご宗家 能楽に限らず日本の古典文化は大切に歴史を重ねているわけですから、最初から深いところを求めようとするのは大変です。例えば夜空に土蜘蛛の巣がぱっと広がる様子を「あぁきれいだな」と思うように、どこか一つでも感動するような素朴な心、「大和心」を大切にしていきたい。それが最大のメッセージです。大和心は和歌の世界を端緒にしている言葉です。柔らかか、しなやか、清らか、そうした素朴な美しさが能の世界にもずっと流れています。

——川崎大師薪能では地元の高校生などに観に来ていただくための取り組みも行っています。三郎太さんから若者たちへメッセージをお願いします。

三郎太さん 僕が友達を誘うときは「とりあえず観て」と言うようにしています。若い人はどうしても「全部を理解しなきゃ」というイメージを抱いてしまうと思いますが、「一部分でも面白いと思ってくれる人なら楽しめると思う」と伝えたいです。教科書でしか能を知らない人もいるので、とにかく一度観て、感じるものが日本の芸能に対して一番大切なことですから。もし面白くなかったとしても、「日本にはこういうものがあるんだ」という自分の経験やアイデンティティになります。固くならず、もっと気楽に観てほしいと思いますね。

公演情報

Information

第45回 川崎大師薪能

[日時] 2020.5.22(金) 17時半開演

[会場] 大本山川崎大師平間寺 特設舞台
(雨天時:信徒会館)

[演目] 薪能法楽 大導師 貫首 藤田隆乗
(大本山川崎大師平間寺)

仕 舞「高砂」岡本房雄
「笠之段」観世恭秀
「班女舞」鶴澤 久
「船弁慶」観世芳伸
狂 言「鬼瓦」山本泰太郎
能 「土蜘蛛 黒頭」観世清和
観世三郎太

◆開演前17時より出演能楽師による見どころ解説を予定。
◆英語版プログラムの配布あり。

[チケット]

◆チケットぴあ(Pコード:500-670)
TEL:0570-02-9999
◆川崎駅北口
かわさききたテラス観光案内所
平日9:00~20:00(土日祝日は19:00)
◆ミュージアム川崎シンフォニーホール
チケットセンター
TEL:044-520-0200(10:00~18:00)
◆大本山川崎大師平間寺
TEL:044-266-3420(9:00~15:30)
ほか

[料金] S席 6,500円
(区分指定・区分内自由/雨天時 信徒会館入場可)
A席 4,500円
(区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)
U25 2,000円
(当日要身分証提示。区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)
※A席、U25チケットは雨天時に信徒会館への入場はできません。

[主催] 川崎大師薪能実行委員会

[お問い合わせ]

川崎市文化財団 川崎大師薪能係
TEL 044-272-7366(平日9:00~17:00)

ミューザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第157回 超絶技巧のオペラ・アリア&「悲愴」

モーツァルト、オッフェンバック、バーンスタインの歌劇の序曲にそれぞれのアリアを加え、ソプラノ梅津碧の美しいハイトーンヴォイスで、華やかでカラフルな音の世界を披露。ドラマティックなマエストロ飯森の指揮による「悲愴」にも注目!

5月17日(日)14:00開演(13:30開場)

【出演】指揮:飯森範親

ソプラノ:梅津 碧

【曲目】モーツァルト:歌劇『魔笛』序曲、

第2幕 夜の女王のアリア「復讐の炎は地獄のように我が心に燃え」

オッフェンバック:喜歌劇『天国と地獄』序曲

オッフェンバック:歌劇『ホフマン物語』オランピアのアリア「生け垣に鳥たちが」

バーンスタイン:『キャンディード』序曲、クネゴンデのアリア「着飾って、きらびやかに」

チャイコフスキー:交響曲 第6番「悲愴」

【チケット】S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円 当日学生券1,000円(要問合せ)



飯森範親
©山岸 伸



梅津 碧

好評
発売中

モーツァルト・マチネ 第41回「青年期×挑戦」

映画「アマデウス」でも印象的な、青年期の革命的变化とも言われる第25番と、この時期の交響曲で最も円熟した第29番。

グラスハーブが美しく、妖しく響く最晩年の室内楽曲との組合せで、マチネ初登場のファンタジスタ・井上道義がモーツァルトの音楽に迫ります。

5月23日(土)11:00開演(10:30開場)

【出演】指揮:井上道義

グラスハーブ:大橋エリ

管弦楽:東京交響楽団

【曲目】〈オール・モーツァルト・プログラム〉

交響曲 第25番、グラスハーモニカのためのアダージョとロンド、交響曲 第29番

【チケット】全席指定4,000円 U25(小学生~25歳)1,500円



井上道義
©高木ゆりこ



大橋エリ

好評
発売中

～尊い個性を愛するために～

第18回ジェイミーのコンサート

ピアニスト小川典子が自閉症者とそのご家族に贈る特別なひととき

6月18日(木)11:00開演(10:30開場) 終演後12:15~茶和会開始

【会場】ミューザ川崎シンフォニーホール4F 市民交流室

【出演】クラリネット:マイケル・コリンズ

ピアノ:小川典子

【曲目】第1部/特別講演 明石洋子(一般社団法人 川崎市自閉症協会代表理事)

第2部/世界最高峰のクラリネット奏者が登場!マイケル・コリンズ & 小川典子によるデュオ

ドビュッシー:クラリネットのための第1狂詩曲、サン=サーンス:クラリネット・ソナタ

ドビュッシー:レントより遅く(ピアノ・ソロ)、プーランク:クラリネット・ソナタ

ピエルネ:カンツォネッタ、メサジェ:ソロ・ド・コンクール(コンクールの独奏曲)

【特別展示】「心画」瀬崎竜彦 …自閉症書家による、感動的な作品を展示いたします。

※プログラムは予告なく変更する場合がございます。

【チケット】全席自由3,500円/英国直輸入のビスケット&紅茶付き



マイケル・コリンズ
©Benjamin Ealovega



小川典子
©武蔵 章

好評
発売中

※公演内容は変更となる場合があります。最新の開催情報はホームページをご確認ください。

お申込み・お問合せ●ミューザ川崎シンフォニーホール [TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター]10:00~19:00

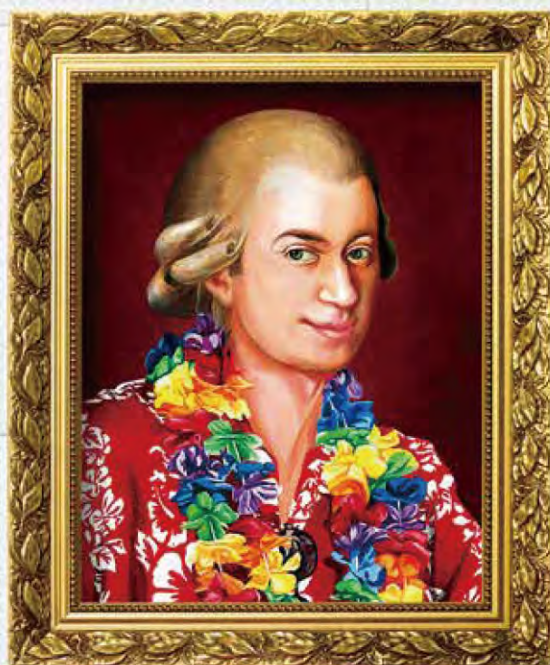
[Web]ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミューザ 検索

最響のオーケストラが集う 真夏の音楽祭 全19公演!



Bach



Mozart

みんな大好き夏音。

サマーミュージザ



Beethoven



Mahler

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 2020

ミュージザ川崎シンフォニーホール 7/23(木・祝)~8/10(月・祝)

主催:川崎市、ミュージザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ) 後援:川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、J-WAVE 81.3FM、OTTAVA

詳細は特設サイトをご覧ください♪

サマーミュージザ

検索

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



特設サイトは
こちらからも
ご覧いただけます

JR川崎駅中央西口に直結

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL



音楽のまちかわさき



川崎市



beyond
2020

2020年
5月

ミュージザ川崎 シンフォニーホール コンサートカレンダー

MUZA Kawasaki Symphony Hall Concert Calendar May, 2020

「5月の催し」

ご来場の前に
当日券情報をご確認ください



2 横浜フィルハーモニー管弦楽団 第83回定期演奏会

指揮:伊藤翔
ウェーバー:歌劇「オベロン」序曲/ヒンデミット:ウェーバーの主題による交響的変容/ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」

全席指定 ¥1,000

お問合せ 横浜フィルハーモニー管弦楽団事務局 080-5476-8223 チケット

3 ミューザ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2020前期 「崎谷直人の“四季”」 崎谷直人&神奈川フィル・メンバー

ヴァイオリン:崎谷直人 弦楽アンサンブル:神奈川フィル・メンバー
グリーグ:「ホルベルク組曲」より前奏曲/バーバー:弦楽のためのアダージョ/ヴィヴァルディ:協奏曲集「四季」全曲 ほか

全席指定 ¥4,200/舞台後方席¥2,500

お問合せ 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット (友)

3 神奈川県立生田高校吹奏楽部 第39回定期演奏会 (3/21代替公演)

高昌帥:アッフェローチェ/松田彬人(黒田賢一編):リズと青い鳥/酒井格:たなばた/
R=コルサコフ:クラリネットと吹奏楽のための小協奏曲/ポップスステージ ほか

全席自由 入場無料

お問合せ 生田高校吹奏楽部顧問 井上 044-977-3800

5 こどもフェスタ2020 こどもの日オープンハウス

パイプオルガン・ミニコンサート&照明ショー(10:30開演、13:00開演)/オルガンdeラジオ体操(14:30開演)/楽器体験(11:00開演、13:30開演) ほか

全席自由 入場無料 *0歳~入場可

お問合せ MUZA

6 TBSK管弦楽団 第10回定期演奏会 振替公演

指揮:久世武志
ストラヴィンスキー:バレエ音楽「ペトルーシュカ」(1947年版)/スクリャービン:法悦の詩/プロコフィエフ:交響曲第5番

全席自由 入場無料

お問合せ 岸本史直 080-3497-7895

9 マーラー祝祭オーケストラ 第18回定期演奏会

指揮:井上喜惟 アルト:蔵野蘭子
マーラー:交響曲第3番

全席自由 ¥2,500

お問合せ マーラー祝祭オーケストラ公演事務局 0422-45-1585 チケット

9 森村学園中高等部管弦楽部 第15回定期演奏会 (4/12代替公演)

指揮:深井祥二 ソプラノ:深井えみこ テノール:逸藤貴之
ベートーヴェン:交響曲第8番/ハチャトゥリアン:組曲「仮面舞踏会」/ウエバー:「オペラ座の怪人」セレクション/久石譲:「千と千尋の神隠し」セレクション ほか

当日座席指定 入場無料

お問合せ 森村学園中高等部管弦楽部 080-5464-8786

10 横浜創英中学・高等学校吹奏楽部 第47回定期演奏会 (3/20代替公演)

指揮:常光誠治、井上忠道

当日座席指定 入場無料

お問合せ 横浜創英中学・高等学校 045-421-3121

16 湘南フィルハーモニー合唱団 第28回演奏会

指揮:松村努 独唱:中江早希 ほか 管弦楽:グロリア室内オーケストラ
メンデルスゾーン:オラトリオ「エリヤ」

SS¥4,000 S¥3,500 A¥3,000 B¥2,000

お問合せ 御子柴 090-8817-1770 チケット

17 ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 第157回

指揮:飯森範親 ソプラノ:梅津碧
モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲、「復讐の炎は地獄のように我が心に燃え」/
バーンスタイン:「キャンディード」序曲、「着飾って、さびやかに」/チャイコフスキー:交響曲第6番「悲愴」 ほか

S¥6,000 A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000
当日学生券¥1,000※要問合せ

お問合せ MUZA (友) 東響 チケット

23 モーツァルト・マチネ 第41回

指揮:井上道義 グラスハーブ:大橋エリ
〈オール・モーツァルト・プログラム〉交響曲第25番/グラスハーモニカのためのアダージョとロンド/交響曲第29番

全席指定 ¥4,000/U25(小学生~25歳)¥1,500

お問合せ MUZA (友) 東響 チケット

23 フロースト交響楽団 第31回定期演奏会

指揮:曾我大介
ニコライ:歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」序曲/伊福部昭:シンフォニア・タブカーラ/ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」

S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000

お問合せ フロースト交響楽団 広報 080-7976-3723 チケット

24 五嶋龍(ヴァイオリン) ハンヌ・リントウ指揮 フィンランド放送交響楽団

指揮:ハンヌ・リントウ ヴァイオリン:五嶋龍
シベリウス:交響詩「エン・サガ」/シベリウス:ヴァイオリン協奏曲/チャイコフスキー:交響曲第5番

S¥19,000 A¥15,000 B¥12,000 C¥9,000 D¥6,000
Sシニア¥18,000 Aシニア¥14,000(65歳以上)

お問合せ 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

26 MUZAランチタイムコンサート5月 10代のライジング・スター外村理紗と仲間たちによるピアノ三重奏

ヴァイオリン:外村理紗 チェロ:菅井瑛斗 ピアノ:尼子裕貴
ブラームス:ピアノ三重奏曲第1番より 第1楽章/ショスタコヴィチ:ピアノ三重奏曲第1番/ピアソラ:「ブエノスアイレスの四季」より 春

全席自由 ¥500

お問合せ MUZA チケット

30 お茶の水音楽団 第106回定期演奏会

指揮:田中一嘉
ワーグナー:歌劇「リエンツィ」序曲/シューベルト:交響曲第7番「未完成」/ブラームス:交響曲第4番

公演中止

31 学習院輔仁会音楽部管弦楽団 第59回定期演奏会

指揮:阿部未来
メンデルスゾーン:劇付随音楽「真夏の夜の夢」より序曲、スケルツォ、間奏曲、夜想曲、結婚行進曲
マーラー:交響曲第1番「巨人」

S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000

お問合せ 学習院輔仁会音楽部広報委員会 info@ongakubu.org チケット

※2020年3月24日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報、チケット料金、残席情報等は各主催者へお問い合わせください。

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せ下さい。また、託児サービスのご用意がございます(一部、例外のある公演もございます)。

東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONY チケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミュージザ川崎シンフォニーホール・チケットセンターにてお取り扱いしております。

(友) マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます。(セット券を除く) 残席状況はお問合せ下さい。売切れの際はご容赦下さい。

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

お問い合わせ: ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンター

Tel. 044-520-0200 (10:00-18:00)

ミュージザ川崎シンフォニーホール

川崎市幸区大宮町1310 JR川崎駅中央西口直結

ミュージザ

検索

詳しくはミュージザ
webページをご覧ください。



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

「佐藤惣之助生誕130年記念 ～多彩な惣之助展～」

- 期 間／5月12日(火)～7月5日(日)
- 内 容／今年、生誕130年を迎える佐藤惣之助の、詩人・作家・俳人など、多彩な活動について紹介した展覧会です。
- 会 場／東海道かわさき宿交流館3階 ●料 金／無料

第16回

「お昼の落語」

- 内 容／若手噺家が、日々の稽古で鍛えた話芸を披露します。日本の伝統芸能をたっぷりお楽しみください。
- 日 時／5月6日(水・振替)14:00開演(13:30開場)
- 出演者／前座：春風亭枝次 ニツ目：春風亭一蔵
- 会 場／東海道かわさき宿交流館4階 ●定 員／100名
- 申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「落語希望」と明記の上、〒210-0001 川崎市本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。
- 料 金：無料(全席自由)



春風亭枝次 春風亭一蔵

街道講演会

「東海道B級グルメ旅」

- 内 容／江戸時代の東海道は名物の宝庫。このうち食の名物は、旅人が食べるもの。今回は東海道の名物と、名物を食レボした公家を紹介しします。
- 日 時／5月23日(土)14:00開演(13:30開場)
- 講 師／山本光正(歴史研究家/元国立歴史民俗博物館教授)
- 会 場／東海道かわさき宿交流館4階
- 定 員／当日先着100名
- 料 金／無料(全席自由)

展示 | 宿場時代の川崎[2階]

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



展示 | 江戸から現代へ[3階]

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示があります。



貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

【休 館 日】毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



川崎浮世絵ギャラリー ～ 斎藤文夫コレクション～

KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

「名所江戸百景」

【前期】4月28日(火)～5月24日(日)

【後期】6月2日(火)～6月28日(日)

歌川広重の「名所江戸百景」は安政3年～同5年(1856～58)にかけて制作された最晩年の大作です。広重による118枚、図案家梅素亭玄魚による目録、二代広重作とされる図を含めた揃物で、その生涯で多くの風景画を手掛けた広重が晩年にたどり着いた境地を示す、集大成的な作品と言えます。

広重は江戸の風景を様々な角度から捉え、縦長の画面に遠近法の視点を大胆に用いて、近景に様々な事物を極度に大きく描くなど、奇抜な構図の数々で見る者に驚きをもたらします。また高度な彫りや摺りの技法が多く見られることから、彫師摺師の研ぎ澄まされた技術がこの名作を支えていることが分かります。

さらに「大はしあたけの夕立」や「亀戸梅屋舗」といった誰もが一度は見たとことのある作品は、ゴッホやホイッスラーをはじめ19世紀ヨーロッパの画家たちに大きな影響を与えたことでも知られています。

本展では前期後期に分けて歌川広重「名所江戸百景」を一堂に公開いたします。

歌川広重の集大成ともいえる傑作を是非ご覧ください。

展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。



歌川広重
「名所江戸百景 水道橋駿河台」
安政4年 魚屋栄吉 大判壁



歌川広重
「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」
安政4年(1857) 魚屋栄吉 大判壁



歌川広重
「名所江戸百景 堀切の花菖蒲」
安政4年(1857) 魚屋栄吉 大判壁

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1
川崎駅前タワー・リパーク3F

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>

【アクセス】JR川崎駅北口東より徒歩2分
もしくは中央東口より徒歩3分、
京急川崎駅より徒歩2分

【休 館 日】月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)
年末年始、展示替えの期間

【開館時間】11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)

【観 覧 料】500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



ホームページ、Facebook、Twitterにて
情報発信中



ホームページ



Facebook



Twitter

江戸時代の粋に遊ぶ第42回
「歌舞伎付け打ち」

歌舞伎の世界で、役者の動きをより大きく見せるため付ける効果音を「付け」といい、見せ場である見得の緊迫感を表すときに使われる歌舞伎独特の演出方法です。この付けは、芝居に大きく影響を与える重要なもので、それを担当する専門職を「付け打ち」といいます。

「付け」は、ただ動きを大きく見せるときだけでなく、登場人物の動作や仕草に音をつける際にも用いられます。その際、登場人物の年齢や性別に合わせて、打ち分けなければならず、それを2本の「付け木」と、付け木を打ち付ける「付け板」のみで表現していきます。

今回で42回目となる「江戸時代の粋に遊ぶ」では、この「付け打ち」の技術を実際に見て、体験する公演を開催しました。普段は舞台の端に控え、ほとんど目にする事のない付け打ちの仕事について知り、その道具に触れることで、歌舞伎舞台を支える技の魅力を体感できるイベントとなりました。

(2月15日東海道かわさき宿交流館)

第10回講談de交流



若手の活動を応援する「講談de交流」には、これまで多くの講談師の方々に、日々の稽古で鍛えた話芸をご披露いただきました。その中でも、記念すべき第一回開催に出演いただいた、宝井琴柑さんが真打に昇進し、五代目宝井琴鶴として、第10回「講談de交流」に出演くださいました。

前座の田辺凌天さんも、今回で2度目の出演。披露いただいた「道場の掛け試合」では、はつらつとした語り口で、会場を楽しませていました。続いて、琴鶴さんによる「山内一豊」と「連沼門三伝」の二席。仲入り後には、若き日の堀部安兵衛の物語、「中山安兵衛 道場破り」を一席披露いただきました。琴鶴さんの熱のこもった熱い語り口で、会場はすっかり引き込まれている様子でした。

かつての出演者が、再び成長した姿を披露する場ともなる本イベントは、若手の成長を身近に感じることができる点でも、来場者される皆さんの楽しみの一つになっているようです。

(2月19日東海道かわさき宿交流館)

ニコニコ生放送
「東京交響楽団 Live from Muza!」

ミュゼ川崎シンフォニーホールと東京交響楽団は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった2つの公演を無観客で開催し、ニコニコ生放送にて無料配信を行いました。初めての取り組みでしたが、2公演併せて延べ20万人という驚異的な視聴数を記録しました。14日の配信では、東京交響楽団がアンコールに坂本九の「上を向いて歩こう」を演奏。思いもよらない選曲に、多くの方から「元気をもらった」「涙が出た」とニコニコ生放送やSNSでコメントされていました。

《実施公演》

3月8日(日) 14:00開演

ミュゼ川崎シンフォニーホール

& 東京交響楽団「名曲全集第155回」

3月14日(土) 11:00開演

「モーツァルト・マチネ 第40回」

(3月8日・14日ミュゼ川崎シンフォニーホール)

2月23日(日・祝)に「第2回かわさき新人声楽コンクール」が「カルッツかわさき」にて開催されました

声楽界における優れた新人の発掘と育成を目指し、川崎市における芸術文化の振興と啓発普及の取り組みとして「第2回かわさき新人声楽コンクール」が開催されました。当コンクールでは2019年9月から募集を開始し、12月の音源審査、2020年1月18日(土)の2次審査を経て、2020年2月23日(日・祝)に本選の公開審査を「カルッツかわさき」のホールにて行いました。本選では、オペラ歌手を目指す若手声楽家たち、20名が一堂に集い、ホールいっぱいに美しい歌声を響かせました。本選が終了し審査結果が出るまでの間には、昨年の同コンクールにおいて第1位の工藤和真さんと第3位の市川有一郎さんによる模範演奏としてのミニコンサートも開催されました。今年のコンクールでは、新たに第1位受賞者に市長賞も授与されました。また、聴衆賞も併せて設け、当日ご来場された川崎市民をはじめとするお客様による多数の投票も行われました。

◆実施内容

- ・日 程:2020年2月23日(日・祝)開場12:30/開演13:00
- ・会 場:カルッツかわさき ホール
- ・出場者:20名※28歳まで(2020年2月23日現在)
(ソプラノ15名 メゾソプラノ3名 バリトン2名)
- ・審査員:折江忠道(審査委員長) 井ノ上了吏 伊原直子 大島幾雄 郡 愛子
腰越満美 小林一男 斉田正子 佐藤美枝子 牧野正人
※五十音順・敬称略

◆審査結果

- 第1位/市長賞/聴衆賞 **杉山沙織** メゾソプラノ 昭和音楽大学大学院 在籍
- 第2位 **米田七海** ソプラノ 昭和音楽大学大学院 在籍
- 第3位 **中野瑠璃子** ソプラノ 東京音楽大学 卒業

《主催者概要》

- 主 催:カルッツかわさき
- 運営委員:委員長 岸田生郎(カルッツかわさき アーティスティック・ディレクター)
- 委 員 多田昭彦(公益財団法人 川崎市文化財団理事長)
- 佐竹康峰(公益財団法人 日本オペラ振興会理事長)
- 菰澤弘志(公益財団法人 東京二期会理事長)
- 平位博昭(株式会社コンベンションリンケージ代表)
- ※五十音順・敬称略

後 援:川崎市、(公財)日本オペラ振興会、(公財)東京二期会、(公財)川崎市文化財団

来年度は「第3回かわさき新人声楽コンクール」の開催を2021年2月23日(火・祝)に予定



▲第1位の杉山沙織さん



▲受賞者と審査委員・運営委員の皆さん

2019年度パラアート推進公募型事業 レポート

川崎市文化財団では「パラアート推進事業」の一環として、障がいのある人もない人も共に文化芸術活動に取り組むためのモデルとなる事業を公募し、審査を経て選ばれた5団体に委託実施しました。

令和2年度事業
公募中
5/18(月)締切
※詳しくは川崎市文化財団HP
をご確認ください。

●当事者による 三色パステルアート普及活動 及びパラアートによる地域交流事業

(委託先)公益財団法人 神奈川県社会復帰支援協会

精神障害のある当事者が講師となり、応募のあった福祉施設等8カ所へ出向いて、誰もが簡単に個性溢れる絵を描くことができる三色パステルアートのワークショップを実施しました。



2019.9.7 地域生活支援センターにこばにて

●音を絵にしてみよう! 子どもたち&障がい児の為にジャズで アートチャレンジ教室

(委託先)一般社団法人 ピッカ

ジャズを楽しみながら開放的な創作活動ができるとともに、プロのアーティストによる講評も設けることで自信形成を目指す、賑やかな親子向けアートチャレンジ教室を開催しました。



2020.2.24 宮崎台小学校にて

●パラアート地域交流サロン推進 人材育成事業

(委託先)一般社団法人

ソーシャル・アーティスト・ネットワーク

アート活動を通じて障がいの有無を超えた交流と相互理解を推進できる人材の育成を目指し、パラアートに関心のある若手演奏家や市民の方等を対象に講座等を開催しました。



2019.12.1 かわさき市民活動センターにて

●かわさきミュージックチャレンジ コンサート ～みんなでチャレンジ～

(委託先)かわさきミュージックチャレンジ

障がいのある方の発表の場として、またプロの演奏を気兼ねなく楽しめる場として、演奏者と観客が障がいの特性を理解し合い、共に楽しめる音楽会を開催しました。



2020.1.11 ラゾーナ川崎プラザソルにて

●ここに響く打楽器つくっちゃおう!

(委託先)特定非営利活動法人

打楽器コンサートグループ・あしあと

打楽器に精通した演奏家たちが、応募のあった障害福祉施設3カ所へ出向いて、楽器づくりや演奏体験まで楽しめる工夫を凝らした演奏会を実施しました。



2019.10.22 放課後等デイサービス夢門塾にて

市民参加創作ダンス劇 「かなでる旅」

人がいるから町ができる。人によって町は変わる。理想のまちを求めて人が歩く。そしてその足跡がリズムを奏で始める。

●日時:2020年5月24日(日) 開場14:00/開演15:00/終演17:00予定

●会場:カルッツかわさき ホール

●チケット・全席自由:大人¥2,000 子ども(中学生以下)¥1,000

●チケット取扱:カルッツかわさき チケットセンター

TEL044-222-5223(10:00~18:00)※休館日除く

●出演:平原慎太郎、大西彩瑛、佐藤琢哉、薬師寺綾、渡辺はるか、ワークショップ参加者の皆さま
坂本美雨(歌手)、小川ゲン(俳優)、上北 健(歌手)

総監督・振付:平原慎太郎/音楽:熊地勇太/舞台監督:筒井昭善

企画管理:森嶋 拓/照明:櫛田晃代/音響:原嶋鉦平

舞台美術:平原慎太郎・筒井昭善/製作協力:OrganWorks



●主催:カルッツかわさき JR「川崎駅(北口東)」京急「京急川崎駅」より徒歩約15分
JR 川崎駅東口バスターミナルより乗車約5分「教育文化会館前」下車
●後援:川崎市教育委員会・公益財団法人川崎市文化財団

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □=休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

Event Calendar

2020.5

		1 Fri	2 Sat	3 Sun	4 Mon	5 Tue	6 Wed	7 Thu	8 Fri	9 Sat	10 Sun	11 Mon	12 Tue	13 Wed	14 Thu	15 Fri	16 Sat	17 Sun	18 Mon	19 Tue	20 Wed	21 Thu	22 Fri	23 Sat	24 Sun	25 Mon	26 Tue	27 Wed	28 Thu	29 Fri	30 Sat	31 Sun
川崎浮世絵ギャラリー〈川崎区〉 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL. 280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間		有料 「名所江戸百景」 前期:4月28日(火)～5月24日(日) 〔後期〕6月2日(火)～6月28日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)																														
																																
中原市民館市民ギャラリー〈中原区〉 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		マクラメ手芸会 マクラメ作品展 5月1日(金)～6日(水・振休)					彩友会展(油絵) 5月8日(金)～13日(水)					中原市民館サークル連絡会 第42回中原市民館サークル祭 (絵画) 5月15日(金)～17日(日)					ぼけびんクラブ写真展 5月22日(金)～27日(水)					花友舞展 (切り絵、写真、友禅染ハンカチ) 5月29日(金)～6月3日(水)										
高津市民館市民ギャラリー〈高津区〉 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)							年金者組合高津支部作品展 5月8日(金)～13日(水)					第20回高津美術工芸作品展 5月15日(金)～20日(水)※18日休館					神奈川読売写真クラブ川崎支部 第12回 写真展 5月22日(金)～27日(水)					第45回 みゆきフォトクラブ写真展 5月29日(金)～6月3日(水)										
宮前市民館市民ギャラリー〈宮前区〉 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)							バルーンアート・みやまえ カフェみやまえ (バルーンアート作品ほか) 5月8日(金)～13日(水)										新神木絵と写真のサークル 絵と写真のサークル作品展 5月22日(金)～27日(水)					遊墨会 第12回遊墨会作品展 (書道) 5月29日(金)～6月3日(水)										
多摩市民館市民ギャラリー〈多摩区〉 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)							多摩区地域密着型通所介護連絡会 春の展示祭り 5月8日(金)～13日(水)										第15回多摩いきいき写真クラブ 写真展 5月22日(金)～27日(水)					多摩絵画スケッチ会展 5月29日(金)～6月3日(水)										
川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)、 5月7日(木)、8日(金)		企画展	有料 音と造形のレゾナンスーバシェ音響彫刻と岡本太郎の共振 4月25日(土)～7月12日(日) 観覧料:一般900円、高・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料																													
		常設展	有料 太陽の塔への道～太陽の塔は「生命の樹」だった 4月16日(木)～7月12日(日) 観覧料:一般900円、高・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料																													
麻生市民館市民ギャラリー〈麻生区〉 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		友墨会 水墨画作品展 5月1日(金)～6日(水・振休)					多摩自然写真の会 第32回写真展「多摩丘陵の四季」 5月8日(金)～13日(水)					墨彩会(水墨画及び水彩画) 5月15日(金)～20日(水)※18日休館					キリム手織りの会作品展 (トルコの平織の敷物) 5月22日(金)～27日(水)					墨水会作品展(水墨画) 5月29日(金)～6月3日(水) ※6月1日休館										



歌川広重 「名所江戸百景 亀戸天神境内」
安政3年7月(1856)



川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

**台風19号の被害により、
当面の間、休館させていただきます。
今後の情報は、
当館公式ホームページをご確認ください。**

川崎市市民ミュージアム収蔵品の修復に向けた 寄附金を受け付けます

令和元年台風第19号により、市民ミュージアムの収蔵庫が浸水し、川崎市の貴重な財産である指定文化財、美術品、絵画等の収蔵品に大きな被害が生じました。川崎市では、現在国や専門家などの御支援を受けながら、収蔵庫からの搬出、洗浄などの応急処置及び修復に向け、取組を進めております。

こうした市民ミュージアムの状況を受けて、収蔵品の修復に活用する寄附金を川崎市で受け付けております。

皆様の温かい御支援をよろしくお願いいたします。

① 納付方法

(1) クレジットカードによる寄附

次のホームページ(川崎市ふるさと応援寄附金)の「市内の方・お礼不要の方はこちら(クレジットカードによる納付)外部リンク」をクリックし、寄附項目「台風19号により被災した市民ミュージアムの被害復旧」を選択してください。

〔川崎市HP: <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/47-10-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>〕



(2) お振込みによる寄附(納付書又は金融機関窓口)

「川崎市ふるさと応援寄附金申込書」の余白に「納付書による寄附」又は「金融機関窓口による寄附」のいずれかを御記入の上、市民文化局市民文化振興室あて、郵送、ファックス、電子メールのいずれかでお送りください。

納付書: 市役所から送られる「納付書」で、指定の金融機関にてお振込みください。

金融機関窓口: 市役所から、振込先口座をお知らせいたしますので、指定の金融機関(指定の同一金融機関窓口)に限り振込み手数料無料からお振込みください。

申込書は次のページから取得できます。

〔川崎市HP: <http://www.city.kawasaki.jp/230/page/0000110605.html>〕



② 申込書送付先・問合せ先

川崎市市民文化局市民文化振興室

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 フロントピアビル9F

〔電話〕044-200-2280 〔FAX〕044-200-3248

〔E-mail〕25bunka@city.kawasaki.jp

③ その他

寄附方法の詳細につきましては、次のページで御案内しています。

〔川崎市HP: <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000112189.html>〕



中原区々々1-2(等々力緑地内)
【アクセス】JR・東武武蔵小杉駅北口1番乗り場からバスで約10分
<http://www.kawasaki-museum.jp/>

ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 有料

企画展/2020年4月25日(土)~7月12日(日)

音と造形のレゾナンス ーバシェ音響彫刻と岡本太郎の共振

岡本太郎は、芸術がすべての人と共有するものであるという理念を貫き、『太陽の塔』をはじめとする多くのパブリック作品を制作しました。彼と同じく、誰でも自由に演奏することのできる楽器でありオブジェでもある「音響彫刻」と言う新しいスタイルを生み出した芸術家がフランス・バシェとペルナル・バシェの兄弟です。



F・バシェ(川上フーン) 1970年 大阪府展

本展は、バシェの「音響彫刻」5点を一堂に集め岡本太郎の芸術空間で共演させるという試みです。それぞれ異なる個性的な造形は、奏でる人によって無限の音色を発生し、岡本太郎の作品との共演によって更なる芸術的空間を創造し人々を魅了するでしょう。

企画展関連イベント

■トーク&ワークショップ

岡田加津子が語るフランスのバシェ工房の滞在記とバシェの教育音具を使ったワークショップ。

●日時: 5月4日(月・祝)

①トーク13:30~14:30 ②ワークショップ14:45~15:30

●講師: 岡田加津子(作曲家)

●対象: どなたでも(未就学児は保護者同伴)

●定員: ①自由観覧 ②40名 ●場所: 企画展示室

●料金: 無料(要観覧料)

●申込: ②電話受付(4/7(火)10:00から受付開始)、先着順



岡田加津子

企画展関連コンサート

バシェ音響彫刻の魅力を伝えるための多分野で活躍するミュージシャンによるコンサート。

●場所: 企画展示室 ●料金: 無料(要観覧料)

◆アンサンブル・ソノラコンサート ●日時: 5月5日(火・祝)、6日(水・振替)14:00~15:00

◆内藤和久コンサート ●日時: 5月10日(日)15:00~16:00

◆大会正之助「五行彩調」 ●日時: 5月24日(日)14:00~15:00

常設展/2020年4月16日(木)~7月12日(日)

太陽の塔への道 ~太陽の塔は「生命の樹」だった

1970年の大阪万博の為に制作された『太陽の塔』は、岡本太郎の傑作の一つです。

名称が『太陽の塔』に決定されるまでの間、岡本はこの塔のことを、いくども「(仮称)生命の樹」として、公式記者会見で発表しています。

本展では、『太陽の塔』に繋がる図像の作品、そして同様の思想に基づく作品を紹介し、岡本太郎が『太陽の塔』に込めた思想を紹介致します。



《太陽の塔》1970年

展覧会料金等 企画展・常設展あわせてご覧いただけます。

観覧料: 4月25日(土)~7月12日(日)

一般900(720)円、高・大学生・65歳以上700(560)円、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

休館日: 月曜日(5月4日を除く)、5月7日、5月8日

その他のイベント

◆美術館でフラワーレッスンvol.8「母の日のプリザーブドアレンジ」

今年は大好きなお母さんに、手作りのプリザーブドフラワーアレンジをプレゼントしましょう。流行のデザインで、美術館のロゴプレートとメッセージカードもお付けするスペシャル版です。

●日時: 5月9日(土) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30

●対象: どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)

●定員: 各回20名 ●場所: 創作アトリエ ●料金: 材料費2,000円

●申込: 電話受付(4/2(木)10:00から受付開始)、先着順



※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。
<http://www.taromuseum.jp>

多摩区�形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 FAX.900-9966

【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分

専修大学前下車徒歩6分

【開館時間】9:30~17:00(入館16:30まで)

【休館日】月曜日(5月4日を除く)、祝日の翌日(土曜・日曜を除く)、

5月7日(木)、8日(金)

<http://www.taromuseum.jp>

ホームページ、

Facebook、

Twitterにて

情報発信中



アルテリオ小劇場

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200 <http://kawasaki-ac.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
お問合せ●川崎市アートセンター 044-955-0107



「しんゆりジャズスクエア」 「しんゆり寄席」年間パスポート

川崎市アートセンターの人気シリーズ「しんゆりジャズスクエア」(年5回)、
「しんゆり寄席」(年10回)の年間パスポートが期間限定で販売!



特典①開場5分前までにお越し頂ければ優先入場

特典②前売り完売でも入場確約

特典③チケット追加購入の場合、ジャズは1枚2,500円、寄席は1,650円でご購入可能 ※売切れの場合のぞく

★販売期間:2020年4月20日(月)~6月19日(金) ★年間パスポートは購入者ご本人だけでなく、ご家族、ご友人もご利用頂けます。

【年間スケジュール】 ■しんゆりジャズスクエア

- 6月26日(金) 名手 田辺充邦が弾く ウェスモンゴメリーの世界
- 9月25日(金) [昭和音楽大学ジャズコース企画]ジャズの巨人 デュークエリントンを迎える旅
- 11月13日(金) いつまでも色褪せない コールポーターの名曲を唄う
- 1月22日(金) 温かくそして懐かしい ジョージ・シアリング サウンドのタペ
- 3月19日(金) ミュージカル主題歌っていい曲だらけ!ステージシンガー出身のEmaがその魅力を伝える

■しんゆり寄席

2020年6月27日(土)、7月22日(水)、8月22日(土)、9月26日(土)、10月24日(土)、11月14日(土)、12月19日(土)
2021年1月23日(土)、2月17日(水)、3月20日(土・祝)

【料金】■しんゆりジャズスクエア 12,500円 ※一般3,500円を年5回ご購入の場合17,500円のところ、5,000円お得!

■しんゆり寄席 16,500円 ※一般2,200円を年10回ご購入の場合22,000円のところ、5,500円お得!

【取扱】 ■しんゆりジャズスクエア

- tel/エリアブレイン 044-954-9990(平日10:00~18:00)
- 窓口/マイタウンチケットセンター 新百合ヶ丘マプレ1F「しんゆり写真工房 彩」内 新百合ヶ丘駅南口徒歩3分 9:00~21:00(不定休)
川崎市アートセンター 新百合ヶ丘駅北口徒歩3分 9:00~19:30(原則毎月第二月曜のぞく)
プレリューディオ 新百合ヶ丘駅北口徒歩1分 昭和音楽大学北校舎内 10:00~17:00(土日祝のぞく)

■しんゆり寄席

- 川崎市アートセンター tel/044-959-2255(9:00~19:30、土日祝および原則毎月第二月曜のぞく)
- 窓口/新百合ヶ丘駅北口徒歩3分 9:00~19:30(原則毎月第二月曜のぞく)

〈川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2020〉

京楽座

「『不忠臣蔵』より酒寄作右衛門」

井上ひさし原作、ふじたあさや演出、吉良邸に討ち入りしなかった藩士を描いた中西和久のひとり芝居。

2020年5月2日(土)18:30開演、3日(日・祝)14:00開演

※各日アフタートークあり

【チケット】一般4,000円、学生2,500円(全席指定・税込)

お問合せ:川崎市アートセンター 044-955-0107



しんゆりジャズスクエアvol.44

Tribute to Wes Montgomery Legend of Jazz Guitarist

ギターレジェンド・ウェスモンゴメリーの世界を田辺充邦の演奏でお楽しみください。

演奏予定曲:「4×6」「I've Grown Accustomed to Her Face」

「West Coast Blues」「Road Song」「酒とバラの日々」「SOS」...etc.

2020年6月26日(金)19:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】G.田辺充邦、T-sax.岡 淳、Org.西川直人、Ds.井川 晃

【チケット】一般3,500円、2枚セット券6,000円、4枚セット券11,000円、

年間パスポート12,500円(全席自由・税込)※4月20日(月)発売

【チケット取扱】 ● tel エリアブレイン 044-954-9990(平日10:00~18:00)

- 窓口 川崎市アートセンター 9:00~19:30
(原則毎月第二月曜除く)ほか

● web 川崎市アートセンター <https://kawasaki-ac.jp/th/>

※年間パスポートはwebではお取り扱いしていません。



G.田辺充邦

T-sax.岡 淳

Org.西川直人

Ds.井川 晃

ビッグ・リトル・ファーム 理想の暮らしのつくり方

5.2(土)より

2018年|アメリカ|シネスコ|カラー|1h31|DCP

監督:ジョン・チェスター

自然を愛する夫婦が究極のオーガニック農場を作り上げるまでの8年間を追ったドキュメンタリー。ジョンとモリーの夫婦は、愛犬トッドの鳴き声が原因でロサンゼルスのアパートを追い出されてしまう。料理家である妻のモリーは、本当に体によい食べ物を育てるため、夫婦で愛犬トッドを連れて郊外の荒れ果てた農地へと移住する。都会から郊外へと生活環境ガラリと変わった2人は、自然の厳しさに直面しながらも、命の誕生と終わりを身をもって学び、動物や植物たちとともに美しいオーガニック農場を作るために奮闘の日々を送る。映画製作者、テレビ番組の監督として25年の経歴を持つジョン・チェスターが、自身と妻、そして愛犬の姿をカメラに収めた。



©2018 FarmLore Films, LLC

恐竜が教えてくれたこと

5.2(土)より

2019年|オランダ|ビスタ|カラー|1h24|DCP

監督:ステフェン・ワウテルロウト

出演:ソニ・ファンウッテレン、ヨセフィン・アレンセン

11歳のサムは、この世の全ての生き物がいつか死を迎えると気づいた時に「地球最後の恐竜は、自分が最後だということを知っていたのか」と思い悩むような、哲学的な少年だった。そんなサムが、家族で過ごす夏のバカンスのため、都会の喧騒から離れたオランダ北部の島にやってくる。そこでテスという少女と出会ったサムは、彼女の快活な魅力にひかれていく。テスは母親とふたり暮らしで、12年間生き別れたままの父親がいるという。テスが抱く父親に対する思いを知ったサムは、彼女が父親に会うために考えた、ある作戦に協力することになるが…。



©2019 BIND & Willink B.V. / Ostlicht Filmproduktion GmbH

春を告げる町

5.2(土)より

2019年|日本|ビスタ|カラー|2h10|DCP

監督:島田隆一

東日本大震災直後に全町避難を余儀なくされ、東京電力や自衛隊の前線基地になった福島県双葉郡広野町の人びとの現在を追ったドキュメンタリー。震災から9年後の2020年の広野町。インフラの復旧や除染が進み、震災当時の人口の約8割の人びとがこの町で生活し、20年東京オリンピックの聖火リレーの出発地点という華やかなセレモニーを目前にしながら、日々を過ごしている。震災をモチーフに演劇を作りあげる高校生たち、農家や消防士、原発作業員など町に暮らす人びとの姿、かつては炭鉱で栄えたこの土地の歴史などを背景に、町の物語を紡いでいく。



©JyaJya Films

もみの家

5.2(土)より

2020年|日本|カラー|1h45|DCP

監督:坂本欣弘

出演:南沙良、緒形直人、田中美里

心に悩みを抱え不登校になってしまった少女が支援施設での出会いや経験を通して成長していく姿を描いた人間ドラマ。心に問題を抱えた若者たちを受け入れて自立を支援する「もみの家」に、不登校が続いて半年になる16歳の本田彩花が入所した。心配する母親に促されうつむきながらやって来た彼女に、もみの家の主である佐藤泰利は笑顔で声を掛ける。そこで暮らす人々との出会いや豊かな自然の中で感じ取った大切な何かに突き動かされ、彩花は少しずつ自分自身と向き合うようになっていく。



©「もみの家」製作委員会

最高の花婿 アンコール

5.9(土)より

2018年|フランス|ビスタ|カラー|1h38|DCP

監督:フィリップ・ドゥ・ショーヴロン

出演:クリスチャン・クラヴィエ、シャンタル・ロビー、メディ・サドゥン

保守的なカトリック教徒夫妻の4人の娘たちが結婚相手に外国人を選んだことから巻き起こる異文化、異宗教の家族問題の騒動を描いたフランス映画『最高の花婿』続編。名家ヴェルヌイユ夫妻の4人の娘たちは、アラブ人、ユダヤ人、中国人、コートジボワール人と、それぞれが外国人と結婚し、幸せな結婚生活を送っていたかのように思えた。しかし、移民である婿たちはパリでの生活や仕事に不安を抱え、海外移住計画を考えていた。家族が世界中に離れ離れになることに耐えられないヴェルヌイユ夫妻は、婿たちを引き留めるために一計を案じるが…。



©2018 LES FILMS DU PREMIER - LES FILMS DU 24 - TF1 FILMS PRODUCTION

在りし日の歌

5.9(土)より

2019年|中国|カラー|ビスタ|3h05|DCP

監督:ワン・シャオシュアイ

出演:ワン・ジンチュン、ヨン・メイ、アイ・リーヤー

中国第6世代の名匠ワン・シャオシュアイが監督を務め、第69回ベルリン国際映画祭で最優秀男優賞と最優秀女優賞をダブル受賞したヒューマンドラマ。国有企業の工場に勤めるヤオジュンとリーユン夫婦は、中国の地方都市で幸せに暮らしていたが、大切なひとり息子シンシンを事故で亡くしてしまう。悲しみに暮れるふたりは住み慣れた故郷を捨て、親しい友人とも距離を置き、誰も自分たちのことを知らない町へと移り住む。そして時は流れ…。1980年代から2000年代の激動の中国を背景に、喜びと悲しみ、出会いと別れを繰り返しながらも共に生きていく夫婦の姿を映し出す。



©Dongchun Film Production

三島由紀夫VS東大全共闘 50年目の真実

5.16(土)より

2019年|日本|カラー|ビスタ|1h48|DCP

監督:豊島圭介

出演:三島由紀夫、芥正彦、木村修

1969年5月に東京大学駒場キャンパスで行われた作家・三島由紀夫と東大全共闘との伝説の討論会の様子を軸に、三島の生き様を映したドキュメンタリー。1968年に大学の不正運営などに異を唱えた学生が団結し、全国的な盛り上がりを見せた学生運動。中でももっとも武闘派とされた東大全共闘をはじめとする1000人を超える学生が集まる討論会が、69年に行われた。文学者・三島由紀夫は警視庁の警護の申し出を断り、単身で討論会に臨み、2時間半にわたり学生たちと議論を戦わせた。



©SHINCHOSHA

プラド美術館 驚異のコレクション

5.23(土)より

2019年|イタリア・スペイン|カラー|1h32|DCP

監督:ヴァレリヤ・パリシ

2019年に開館200周年を迎えた、世界最高峰の美術館の1つと評されるスペインのプラド美術館全貌に迫るドキュメンタリー。プラド美術館には、歴代の王族が圧倒的な経済力と「知識ではなく心で選んだ」約8700点の美術品が収蔵されている。宮廷画家ディエゴ・ベラスケス、フランシスコ・デ・ゴヤ、エル・グレコなどの傑作群にカメラが接写し、天才たちの筆遣いを紹介。ヒエロニムス・ボスの「快楽の園」、男性中心だった17世紀の美術界に名乗りを上げた女性芸術家クララ・ピーターズの静物画などをミゲル・ファロミール館長やベテラン学芸員が解説するほか、収蔵品の保存や修復、研究をするスタッフの作業風景や、新たなプロジェクトに参加する建築家ノーマン・フォスター卿の声などから、プラド美術館の新たな魅力にも迫っていく。



©2019 - 3D Produzioni and Nexo Digital - All rights reserved

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆各種割引デーあり

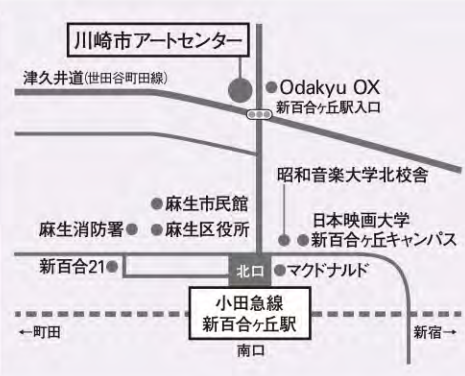
●木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント! ●同伴者割引:1名様まで、割引料金になります。

ご入会手続きは受付でのみ承っております。



毎月 第三火曜日のお楽しみ ラゾーナ寄席 2020

第94回

2020年

5月19日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演…三遊亭小円楽・初音家左橋・春風亭ぴっかり・三遊亭ぐんま

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



三遊亭小円楽

第120回 川崎市定期能

2020年6月21日(日) 会場: 川崎能楽堂

入場料: 各部 4,000円 (全席指定)

U25 3,000円

※25歳以下の方、脇正面、中正面エリアのみ選択可。
購入時に生年月日のわかる身分証明書をお持ちください。

能

女郎花

【おみなめし】

浅見真州(観世流鉄仙会)

狂言

悪坊

【あくぼう】

山本則秀(大蔵流)

能

富士太鼓

【ふじたいこ】

久(観世流鉄仙会)

狂言

呼声

【よびこ】

山本則俊(大蔵流)

能

第一部

12時30分開場

13時00分開演

能「富士太鼓」鶴澤 久・鶴澤光(撮影: 前島写真店)

【チケット発売日】2020年5月15日(金) 午前9時より川崎能楽堂窓口にて発売(先着順) ※残券があれば、同日正午より電話・ホームページでも販売いたします。

【チケット取扱・お問合わせ】川崎能楽堂 TEL.044-222-7995 川崎市川崎区日進町1-37 窓口・電話 9:00~17:00(水曜定休日)

※但し初日のみ電話受付は正午から。窓口完売の際は電話での受付はいたしません。

川崎市文化財団ホームページ <https://www.kbz.or.jp/event/noh/2020621/>

※ホームページより申し込みの場合、予約確定は申し込みの翌日となります。



主催: (公財)川崎市文化財団 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5F TEL.044-272-7366/FAX.044-544-9647

後援: 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

※開演後はご入場いただけない場合がございます。また、出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。なお、ご購入いただいたチケットのキャンセルや変更はできません。

定期能を
より楽しむための
事前講座

演目や能について能楽師が
実演つきでわかりやすく解説します。

◆日時: 2020年6月13日(土) 14:00~16:00
◆会場: 川崎能楽堂

鶴澤 久(観世流鉄仙会・シテ方) 他 ◆定員: 148名(先着順)
◆料金: 無料

※第120回川崎市定期能チケットご購入者が対象となります。 ※受講をご希望の方にはチケットご購入の際に整理券をお渡しいたします。

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



~川崎市文化財団公式 Twitter~

川崎市文化財団 @kbunkazaidan

<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647

<https://www.kbz.or.jp>

令和2年5月1日発行

川崎市文化財団

検索



*本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございますので、最新の情報は各施設へお問い合わせください。

●印刷・製本/八幡印刷(株) TEL.044-542-2311